

VI. 魚類（淡水魚）

神 田 猛

調査員：甲斐 文雄(すみえファミリー水族館)
：福岡亮輔、甲斐史文、山本麻菜実(宮崎大学)

| | | |
|--------------|------------|----|
| 1) 概要 | ・・・・・・・・・・ | 1 |
| 2) 調査の方法 | ・・・・・・・・・・ | 2 |
| 3) 現認種リスト | ・・・・・・・・・・ | 3 |
| 4) 希少種について | ・・・・・・・・・・ | 3 |
| 5) 重要な生息地の候補 | ・・・・・・・・・・ | 7 |
| 6) 外来種について | ・・・・・・・・・・ | 9 |
| 7) データ | ・・・・・・・・・・ | 10 |
| 8) 参考文献 | ・・・・・・・・・・ | 10 |

1) 概 要

本環境調査は、平成 18、19 年の合併により拡大した延岡市における動物、植物の現在の生息状況を把握する一端として、魚類の生息状況について調査した。但し、合併以前の延岡市の魚類の生息状況についても、過去の調査から 5 年以上経過していることから、現在の延岡市全体を調査対象とした。

調査は、平成 19 年 1 月から平成 22 年 9 月の期間で行い、五ヶ瀬川水系を中心に、熊野江川、須美江川、浦尻川および沖田川といった比較的規模の小さな河川でも行った。また、宮崎県レッドリストに記載されているメダカ、ドジョウおよびナマズなどの生息地を調べる目的で市内の小川や水路についても調査した。更に外来種の生息状況を把握する目的で市内のため池も調査対象とした。また、宮崎大学農学部延岡フィールド(水産実験所)に蓄えられている友内川、浦城湾および沖田川水系の魚類の生息状況についてのデータも加えた。

調査の結果、延岡市全体で 16 目 65 科 215 種の魚類が確認された。水系別では五ヶ瀬川水系が 24 種、北川水系が 12 種、五ヶ瀬川・北川水系河口域(友内川)が 84 種、沖田川水系が 72 種、熊野江川が 34 種、須美江川が 31 種、浦尻川が 13 種、ため池では 6 種、浦城湾では 126 種であった。その内、環境省レッドリストに記載されている魚類が 13 種、宮崎県レッドリストに記載されている種が 18 種、外来種とされる魚類が 8 種確認された。

2) 調査方法

調査場所は延岡市全域を対象に五ヶ瀬川水系、北川水系、古江川、熊野江川、須美江川、浦尻川、沖田川、友内川および稲田川と延岡市内の小川や水路、ため池とした。

漁具には、河川ではタモ網、投網、刺網を使用した。小川や水路ではタモ網を、ため池では釣りや投網で魚類採集を行なった。必要な場合には、シュノーケルを用いた潜水観察を行った。また、沖田川水系と友内川、浦城湾については宮崎大学農学部延岡フィールド(水産実験所)に蓄積されていたデータをもとにした。

以下に調査場所と日程を示す(例：070707→2007年7月7日)。なお、須美江川の2009年以降、湯崎浦川、横手川のデータは、すみえファミリー水族館の甲斐文雄氏の調査によるものである。

河川調査

| | | |
|------|-----------|---|
| 五ヶ瀬川 | 伍領川合流 | 071114 |
| | 岩熊井堰 | 071114 |
| | 行藤川合流 | 080827 |
| | 細見川上流 | 091021 |
| 北川 | 下赤付近 | 091026 |
| | 小川合流点付近 | 091026 |
| 小川 | きたうら自然休養村 | 091106 |
| 祝子川 | 鹿狩瀬川合流 | 071115 |
| | コテージ大崩 | 071115 |
| | 桑平井堰 | 080912 |
| 熊野江川 | 上流 | 070806、081022 |
| | 河口 | 070806、071221、080224 |
| 須美江川 | 上流 | 070829 |
| | 河口 | 070829、080929 |
| 須美江川 | | 090407、090412、090419、090426、090504 090517、090531、090614、090628、090719 090726、090801、090815、090821、090826 090831、090903、090906、090907、090911 090917、090920、091105、091112、091213 100207、100213、100214、100216、100220 100227、100228、100328、100330 |
| 浦尻川 | 潮止堰上流 | 080929 |
| 浜川 | 旭化成レオナ前 | 080125 |
| | 上流(愛宕山付近) | 080911 |

| | |
|---------------|---|
| 沖田川 河口 | 080329、080911 |
| 沖田川水系 | 文献 |
| 友内川 | 文献 |
| 浦城湾 | 文献 |
| 小川およびため池 | |
| 稲田川 | 081002 |
| 古江川 | 091124 |
| 湯崎浦川 | 090410、090424、090509、090515、090523 090611、090622、090709、090710、090717 090722、090803、090813、091119、091120 091204、091213、091221、100105、100122 100126、100208、100220、100225、100302 100308、100320 |
| 横手川 | 090808、090927、091010、091018、091027 |
| 下伊形町 | 文献 |
| 川島一号池 | 070119、080403、081010 |
| 川島二号池 | 070119、080403、081010 |
| 稲葉崎 | 081009 |
| 峠坂 | 081009 |
| クズ(ため池) | 081009 |
| 助田 | 081009 |
| わたうち池(北川町家田) | 100830 |
| 水神さんの池(北川町家田) | 100830 |
| 北川町川坂ため池 | 100901 |

3) 認種リスト

別紙：延岡市魚類相 (P11～P15) を参照

4) 希少種について

絶滅が心配される魚種

・モツゴ

宮崎県版レッドリストでは情報不足種に指定されている。友内川でのみ採集された。湖や池沼、それに続く細流やさらに川の下流域に生息する。汚水や環境の変化にも強く、コンクリート護岸の川や下水の流入する都市の川などでも見られる。雑食性で底生動物や付着藻類などを食べる。

・ドジョウ

宮崎県版レッドリストでは準絶滅危惧種に指定されている。五ヶ瀬川と沖田川で採集された。水田や湿地と周辺の細流にすむ。平野部を中心に生息している。産卵期は4~6月と考えられる。沖田川流域の湧水の見られる所では周年見られる。

・ナマズ

宮崎県版レッドリストでは、準絶滅危惧種に指定されている。採集された地点もドジョウと同じ五ヶ瀬川と沖田川であった。夜行性で口が大きく魚、カエル、イモリなど口に入る動物ならなんでも食べる。産卵期は梅雨ごろで、田植えの終わった田に侵入する。

・ヨウジウオ

宮崎県版レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。友内川で採集された。コアマモからなるアマモ場に生息している。吻は長く、その背縁は円滑である。体は細長く尾鰭は比較的大きい。底生生活をしているが、胸鰭と背鰭をせわしなく動かしてよく浮遊する。

・メダカ

環境省レッドリスト、宮崎県版レッドリスト共に絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。五ヶ瀬川水系（友内川含む）、沖田川水系及び浦尻川で確認された。特に友内川の支流、稲田川では百尾を超える群れを目視で確認した。圃場整備などによって、三面張りでない自然な水路や小川の減少が本種の減少の原因と考えられる。

・カマキリ

環境省レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類、宮崎県版レッドリストでは準絶滅危惧種に指定されている。沖田川水系の本流と井替川、北川水系小川で1個体ずつ計3個体採集された。アユカケという別名がある。これは鰓蓋の後縁に4本の棘があり、この棘でアユを引っ掛けて食うという伝説に由来している。産卵期は1~3月である。川を下って海の沿岸岩礁域や河口周辺の干潮域で産卵するので、降河回遊魚に分類される。

・アカメ

環境省レッドリストでは絶滅危惧ⅠB類、宮崎県版レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。また、宮崎県指定希少野生動植物に指定されており、捕獲が禁じられている。市内では友内川のみで確認された。年によって変動はあるものの、毎年確認された。本種の幼魚は、コアマモから成るアマモ場に生息する。秋に飛来するカモ類やオオバンなどの水鳥による摂食でアマモ場は減少する。本種の保護には、秋から冬にかけての幼魚の生息場所の保全が重要となる。特に本種は、基本的な生息地として本県と高知県が挙げられる。

・カワアナゴ

宮崎県版レッドリストでは準絶滅危惧種に指定されている。友内川と沖田川で採集された。カワアナゴの仲間では最も北に分布する種である。両側回遊魚で、純淡水域まで遡上する。昼間はテトラポットや倒木の下、根際などにひそみ、夜間行動する。動物食である。

・タナゴモドキ

環境省のレッドリストでは絶滅危惧ⅠＢ類に指定されている。友内川と井替川で採集された。日向市でも採集記録がある。もともと南西諸島に分布するとされている種であるが、近年県内でも見られるようになった。特に友内川では、アマモ場内でまとまった個体数が採集されている。いずれも体長３センチ前後のものばかりで、繁殖は確認されていない。

・トビハゼ

環境省レッドリストでは準絶滅危惧種、宮崎県版レッドリストには絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。沖田川河口部のヨシ群落付近で採集された。妙見湾奥部にも生息が確認されていたが、個体数は少ないと報告されている。また、友内川でも目視で生息が確認されているが、それもヨシ群落付近である。すなわち、本種は水辺の植物がないところでは生きてゆけない。

・チワラスボ

環境省レッドリストでは絶滅危惧ⅠＢ類に指定されている。友内川でのみ採集された。軟泥中で生活するため、目が退化し、特異な外観をしている。摂餌のためではないかと考えられるが、下顎腹側にはひげがあり、下顎歯は上唇より外にでている。

・シロウオ

環境省レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類、宮崎県版レッドリストでは準絶滅危惧種に指定されている。友内川のアマモ場内で、曳き網により採集された。春に産卵のために川に上ってくる本種を下流部で待ち受け、四手網、地曳網、梁などで獲るシロウオ漁が各地で行われている。生きているシロウオを、酢醤油で食べる「踊り食い」が有名。近年遡上河川や海の汚染、内湾の埋め立て、河川の改修などにより各地で少なくなったといわれている。

・イドミミズハゼ

環境省レッドリストでは準絶滅危惧種、宮崎県版のレッドリストでは情報不足種に指定されている。熊野江川河口部で、目視で確認した。砂礫中に潜っており、10～30cmの深さのところから採集された。

・ヒモハゼ

環境省レッドリスト、宮崎県版レッドリスト共に、準絶滅危惧種に指定されている。友内川では採集され、熊野江川では目視で確認された。砂泥中で生活している。

・ウキゴリ

宮崎県版レッドリストでは準絶滅危惧種に指定されている。友内川で採集された。河川の汽水域から中流域までの流れの緩やかな淵やワンドに多い。スミウキゴリとは第1背鰭の黒色斑があることで、シマウキゴリとは尾柄部の黒斑があることで区別できる。

・スミウキゴリ

宮崎県版レッドリストではウキゴリと同様、準絶滅危惧種に指定されている。友内川、沖田川、熊野江川で採集された。ウキゴリ、シマウキゴリとは第1背鰭の黒斑が無いことで区別できる。基本的な生活史はウキゴリに似る。

・クボハゼ

環境省レッドリストでは絶滅危惧ⅠB類、宮崎県版レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。友内川と熊野江川の河口部で確認された。特に熊野江川河口では、12月に多数確認された。また、沖田川河口においても採集記録がある。1～2月、干潟においてアナジャコの巣穴を利用し、産卵する。

・チクゼンハゼ

環境省レッドリスト、宮崎県版レッドリスト共に絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。熊野江川の河口において、クボハゼ同様12月に多くの個体数が確認された。基本的な生活史はクボハに近いと考えられる。

・マサゴハゼ

環境省レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。友内川と沖田川の感潮域で採集された。河川の河口域の泥底の干潟に生息する。体高は低く、尾鰭基底にくさび形の黒色斑があるなどで、近似のスナゴハゼと区別される。

・ゴマハゼ

環境省レッドリストでは絶滅危惧Ⅱ類に指定されている。熊野江川と須美江川の河口で採集された。流れの無い溜まりに群れをなしていた。浦城湾においても普通に見られる。屋久島以北に分布し、全長2cm程度の小型種だが、同属の中では体がやや大きい、第1背鰭に黄色斑が無いなどで日本産同属他種と区別される。

5) 重要な生息地の候補

・アカメ

環境省レッドリストにおいて絶滅危惧ⅠB類、宮崎県版レッドリストにおいて絶滅危惧Ⅱ類に指定されているアカメは、北川水系の友内川で採捕された(図1)。友内川は、北川の downstream に位置する北川のバイパス河川である。全長は約1700mで、流域の全てが淡水と海水の混じる汽水域である。底質は泥で、至る所にアマモ科の多年草であるコアマモが群生している。コアマモの大群落を「アマモ場」と呼ぶ。アマモ場はアカメの稚魚を始め、様々な水生生物の生息場所として利用され、河口域の生物多様性を支えている。



図1：友内川地図

・ドジョウおよびナマズ

宮崎県版レッドリストにおいて準絶滅危惧種に指定されているドジョウおよびナマズは下伊形町の水田地帯で、安定して採捕された。下伊形町の水田地帯(図 2)では、6 月から 9 月まで普通期米の稲作のため灌漑がおこなわれている。最近では珍しくなった素掘りの用水路を使用し、灌漑が始まるとコイやフナ類、ナマズ、ドジョウなどが水田周辺で産卵する。非灌漑期は水田の水は落とされてしまうが、水田地帯の脇を流れる小さな水路(小川)は山からの湧水によって、冬でも水が絶えることはない。この湧水のために水田周辺でドジョウが年中観察された。ナマズについては、灌漑中に当歳魚と思われる稚魚が多数確認された。中干しや、稲刈り後の落水などにより生息域は縮小されるが、湧水や素掘りの用水路、河川との行き来の容易性といった条件がそろっていることがドジョウおよびナマズの棲息維持につながっていると思われる。

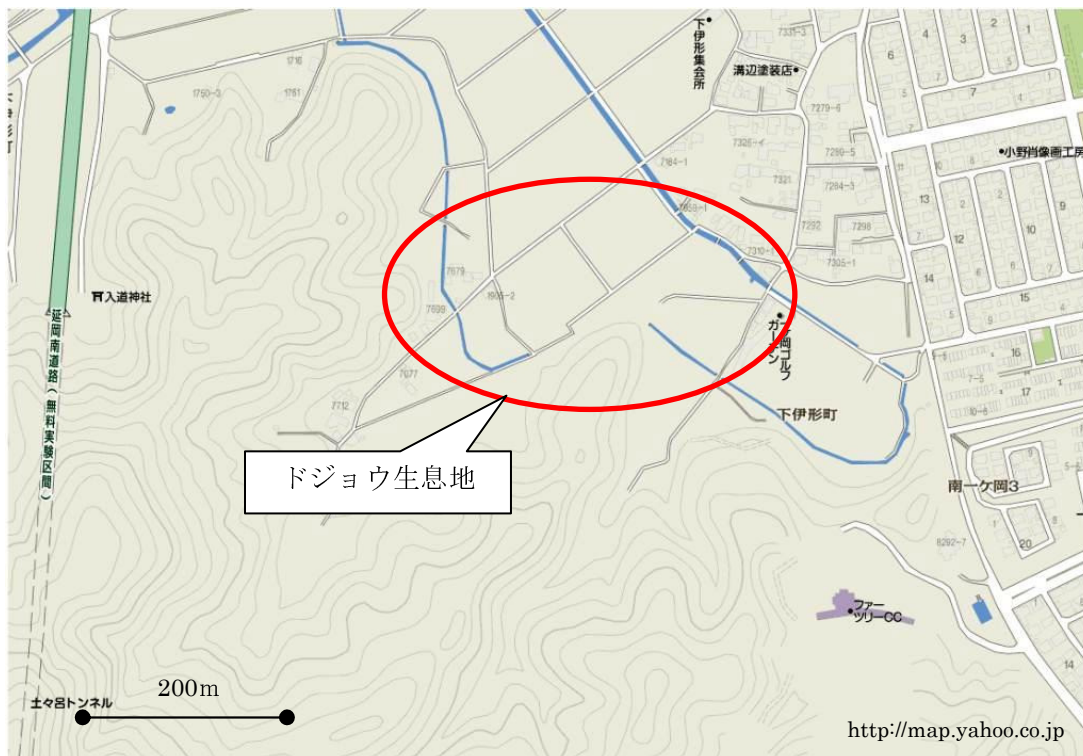


図 2：下伊形町地図

6) 外来種について

確認された外来種

・ゲンゴロウブナ

本種は稀に、ギンブナの群れに混じって見られる。今や日本中で見られる種であるが、原産は琵琶湖であり、宮崎県においては外来種である。今回の調査では、沖田川と井替川、ため池で採集された。

・アオウオ

友内川で約 20mm の 1 個体が採集された。中国原産で 1943 年に日本に移植されたものが定着したと考えられるが、1 個体だけの採集個体数や大型の個体が採集されていないことから宮崎県で定着しているかどうかは不明である。

・カダヤシ

沖田川水系の井替川の水路で 13 個体採集された。同一水路ではメダカ、ドジョウ、ナマズなども確認されている。本種はメダカよりも攻撃性が強く、生息域を圧迫することが知られているが、2006 年の現地採集を最後に確認されなくなった。外来生物法により特定外来生物に指定されている。

・タイリクスズキ

中国大陸由来の外来種である。同じスズキ科のスズキやヒラスズキよりも大型化する傾向があり、釣人にも人気の種である。形態的にはスズキ及びヒラスズキと酷似しているが、体側に見られる黒斑点で判別できる。本調査では、五ヶ瀬川水系及び、友内川で採集された。

・ブルーギル

市内のため池で確認された。本種もカダヤシ同様、特定外来生物に指定されており、ため池、湖沼などに定着し、優占種となっている。

・オオクチバス

五ヶ瀬川水系の祝子川、沖田川水系の井替川及び市内ため池において採集された。カダヤシ、ブルーギルと並んでもっとも有名な外来魚といえ、この 2 種と同様、特定外来生物に指定されている。河川域でも確認されていることから、分布の拡大が心配される。

・ナイルティラピア

冬場に浜川の旭化成レオナ工場付近の温排水が流入する部分で 2 個体採集された。同一水域でコイ、ギンブナ、ボラ及びイセゴイなども確認された。冬場の採集だったため、温排水の影響を受け一つの場所に魚類が集中していたと考えられる。本種は南日本を中心に温水のある場所での自然繁殖が確認されている。

7) データ

別紙：延岡市魚類相 (P11～P15)

8) 参考文献

- 日本の淡水魚 2005 山と溪谷社
日本の海水魚 2005 山と溪谷社
決定版 日本のハゼ 2004 平凡社
日本産魚類大図鑑 1998 東海大学出版会
環境省レッドリスト 2007 年版
宮崎県版レッドリスト (2007 改訂版)

(別紙) 延岡市魚類相

| 目名 科名 種名 | 学名 | 採集地点 | | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|------|----|----|-----|----|----|---|-----|----|---|----|
| | | 水系 | | | | | | | 浦城湾 | | | |
| | | 五 | 友※ | 北 | 沖 | 熊 | 須 | 湯 | 横 | 浦 | 古 | 池 |
| カライワシ目 | | | | | | | | | | | | |
| カライワシ科 カライワシ | <i>Elops hawaiiensis</i> Regan | 13 | | | | | | | | | | |
| ソトイワシ科 ソトイワシ | <i>Albula neoguinaica</i> Valenciennes | | | | | | | | | | | ++ |
| イセゴイ科 イセゴイ | <i>Megalops cyprinoides</i> (Broussonet) | | | | | | 7 | | | | | |
| ウナギ目 | | | | | | | | | | | | |
| ウナギ科 ウナギ | <i>Anguilla japonica</i> Temminck and Schlegel | 3 | | | 43 | | 5 | | | | | |
| オオウナギ | <i>Anguilla marmorata</i> Quoy and Gaimard | | | | 1 | | | | | | | |
| ウミヘビ科 ホタテウミヘビ | <i>Pisodonophis zophistius</i> Jordan and Snyder | | | | | | | | | | | + |
| ニシン目 | | | | | | | | | | | | |
| ニシン科 キビナゴ | <i>Spratelloides gracilis</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | ++ |
| コノシロ | <i>Konosirus punctatus</i> (Temminck and Schlegel) | 61 | | | | | | | | | | |
| ニシン科稚魚 | | 12 | | | | | | | | | | |
| カタクチイワシ科 カタクチイワシ | <i>Engraulis japonicus</i> (Houttuyn) | | | | | | | | | | | ++ |
| コイ目 | | | | | | | | | | | | |
| コイ科 コイ | <i>Cyprinus carpio</i> Linnaeus | + | | | 3 | | | | | | | 5 |
| ニシキゴイ※ | <i>Cyprinus carpio</i> Linnaeus | + | | | | | | | | | | |
| ゲンゴロウブナ | <i>Carassius cuvieri</i> Temminck and Schlegel | | | | 5 | | | | | | | 8 |
| ギンブナ | <i>Carassius auratus langsdorfii</i> Cuvier and Valenciennes | 7 | 24 | 1 | 114 | | | | | 9 | | 22 |
| オイカワ | <i>Zacco platypus</i> (Temminck and Schlegel) | 72 | | 18 | 392 | | | | | | | |
| カワムツ | <i>Zacco temminckii</i> (Temminck and Schlegel) | 45 | | 7 | 189 | 20 | 10 | | | 3 | | 6 |
| オイカワ属稚魚 | | 4 | | | | | | | | | | |
| アオウオ | <i>Mylopharyngodon piceus</i> (Richardson) | | | 1 | | | | | | | | |
| タカハヤ | <i>Phoxinus oxycephalus jouyi</i> (Jordan and Snyder) | 30 | | | 3 | | | | | | | |
| ウグイ | <i>Tribolodon hakonensis</i> (Günther) | 9 | 62 | 4 | 48 | | | | | 10 | | ++ |
| モツゴ | <i>Pseudorasbora parva</i> (Temminck and Schlegel) | | | 2 | | | | | | | | |
| カマツカ | <i>Pseudogobio esocinus esocinus</i> (Temminck and Schlegel) | 23 | | | 5 | 34 | | | | | | |
| ドジョウ科 ドジョウ | <i>Misgurnus anguillicaudatus</i> (Cantor) | 1 | | | 514 | | | | | | | |
| ナマズ目 | | | | | | | | | | | | |
| ナマズ科 ナマズ | <i>Silurus asotus</i> Linnaeus | 3 | | | 36 | | | | | | | |
| ゴンズイ科 ゴンズイ | <i>Plotosus lineatus</i> (Thunberg) | | | | | | | 2 | | | | + |
| サケ目 | | | | | | | | | | | | |
| キュウリウオ科 ワカサギ | <i>Hypomesus nipponensis</i> McAllister | | | | 23 | | | | | | | |
| アユ科 アユ | <i>Plecoglossus altivelis altivelis</i> Temminck and Schlegel | 21 | 1 | 8 | 14 | 34 | | | | 2 | | + |
| サケ科 ヤマメ | <i>Oncorhynchus masou masou</i> (Brevoort) | 1 | | | | | | | | | | |
| ヒメ目 | | | | | | | | | | | | |
| エソ科 オキエソ | <i>Trachinocephalus myops</i> (Schneider) | | | | | | | | | | | ++ |
| トゲウオ目 | | | | | | | | | | | | |
| ヤガラ科 アオヤガラ | <i>Fistularia commersonii</i> Rüppell | | | | | | | | | | | + |
| ヨウジウオ科 オクヨウジ | <i>Urocampus nanus</i> Günther | | | | 1 | | | | | | | |
| ヨウジウオ | <i>Syngnathus schlegeli</i> Kaup | | | | 4 | | | | | | | |
| ガンテンイシヨウジ | <i>Hippichthys (Parasyngnathus) penicillus</i> (Cantor) | 50 | | | 5 | | | | | | | |
| カワヨウジ | <i>Hippichthys (Hippichthys) spicifer</i> (Rüppell) | 1 | | | | | + | | | | | |
| テングヨウジ | <i>Microphis (Oostethus) brachyurus brachyurus</i> (Bleeker) | 6 | | | | | | | | 1 | | ++ |
| ヨウジウオ科稚魚 | | | | | | | | + | | | | |
| ボラ目 | | | | | | | | | | | | |
| ボラ科 ワニクチボラ | <i>Oedalechilus labiosus</i> (Valenciennes) | | | | | | | | | | | + |
| フウライボラ | <i>Crenimugil crenilabis</i> (Forsskal) | | | | | | | 1 | | | | |

| 目名 科名 種名 | 学名 | 採集地点 | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|------|----|---|----|---|------|---|---|---|---|---|-----|
| | | 水系 | | | | | | | | | | | |
| | | 五 | 友※ | 北 | 沖 | 熊 | 須 | 湯 | 横 | 浦 | 古 | 池 | 浦城湾 |
| ボラ科 | | | | | | | | | | | | | |
| クチボソボラ | <i>Neomyxus leuciscus</i> (Günther) | | | | | | | | | | | | |
| ボラ | <i>Mugil cephalus cephalus</i> Linnaeus | + | 92 | | 28 | 2 | 40 | | | + | 1 | | ++ |
| セスジボラ | <i>Chelon affinis</i> (Günther) | | 22 | | 1 | | | | | | | | ++ |
| コボラ | <i>Chelon macrolepis</i> (Smith) | | 21 | | 1 | | | | | | | | ++ |
| タイワンメナダ | <i>Moolgarda sheli</i> (Forsskål) | | | | | | | | | | | | ++ |
| ナンヨウボラ | <i>Moolgarda perusii</i> (Valenciennes) | | | | 3 | | | | | | | | |
| トウゴロウイワシ目 | | | | | | | | | | | | | |
| トウゴロウイワシ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ムギイワシ | <i>Atherion elymus</i> Jordan and Starks | | | | | | | | | | | | ++ |
| カダヤシ目 | | | | | | | | | | | | | |
| カダヤシ科 | | | | | | | | | | | | | |
| カダヤシ | <i>Gambusia affinis</i> (Baird and Girard) | | | | | | 13 | | | | | | |
| ダツ目 | | | | | | | | | | | | | |
| メダカ科 | | | | | | | | | | | | | |
| メダカ | <i>Oryzias latipes</i> (Temminck and Schlegel) | 72 | 40 | | 3 | | | | | 9 | 7 | | ++ |
| トビウオ科 | | | | | | | | | | | | | |
| トビウオ科 幼魚 | | | | | | | | | | | | | + |
| カサゴ目 | | | | | | | | | | | | | |
| フサカサゴ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ネットイミノカサゴ | <i>Pterois antennata</i> (Bloch) | | | | | | | | | | | | ++ |
| ミノカサゴ | <i>Pterois lunulata</i> Temminck and Schlegel | | | | | | | | | | | | + |
| サツマカサゴ | <i>Scorpaenopsis neglecta</i> Heckel | | | | | | | | | | | | ++ |
| カサゴ | <i>Sebastiscus marmoratus</i> (Cuvier) | | | | | | | | | | | | + |
| ハオコゼ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ハオコゼ | <i>Hypodytes rubripinnis</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | ++ |
| カジカ科 | | | | | | | | | | | | | |
| カマキリ | <i>Cottus kazika</i> Jordan and Starks | | | | 1 | 2 | | | | | | | |
| アサヒアナハゼ | <i>Pseudoblennius cottoides</i> (Richardson) | | | | | | | | | | | | + |
| アナハゼ | <i>Pseudoblennius percoides</i> Günther | | | | | | | | | | | | ++ |
| スズキ目 | | | | | | | | | | | | | |
| アカメ科 | | | | | | | | | | | | | |
| アカメ | <i>Lates japonicus</i> Katayama and Taki | | | | | | 141 | | | | | | |
| スズキ科 | | | | | | | | | | | | | |
| スズキ | <i>Lateolabrax japonicus</i> (Cuvier) | | | | | | 222 | 2 | | 3 | | + | ++ |
| タイリクスズキ | <i>Lateolabrax</i> sp. | 1 | 7 | | | | | | | | | | |
| スズキ属稚魚 | | | | | | | | 1 | | | | | |
| サンフィッシュ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ブルーギル | <i>Lepomis macrochirus</i> Rafinesque | | | | | | | | | | | | 19 |
| ブラックバス | <i>Micropterus salmoides</i> (Lacepède) | 1 | | | | | | + | | | | | 5 |
| テンジクダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| オオスジイシモチ | <i>Apogon doederleini</i> Jordan and Snyder | | | | | | | | | | | | + |
| クロイシモチ | <i>Apogon niger</i> Döderlein | | | | | | | | | | | | ++ |
| クロホシイシモチ | <i>Apogon notatus</i> (Houttuyn) | | | | | | | | | | | | + |
| アジ科 | | | | | | | | | | | | | |
| イケカツオ | <i>Scomberoides lysan</i> (Forsskål) | | | | | | 1 | | | | | | |
| コバンアジ | <i>Tra chinotus baillonii</i> (Lacepède) | | | | | | | | | | | | ++ |
| マルコバン | <i>Tra chinotus blochii</i> (Lacepède) | | | | | | | | | | | | ++ |
| カスミアジ | <i>Caranx melampygus</i> Cuvier | | | | | | | | | | | | ++ |
| ギンガメアジ | <i>Caranx sexfasciatus</i> Quoy and Gaimard | | | | | | 42 | 1 | 1 | 7 | | | ++ |
| オニヒラアジ | <i>Caranx papuensis</i> Alleyne and Macleay | | | | | | 4 | | | 3 | | | |
| ロウニンアジ | <i>Caranx ignobilis</i> (Forsskål) | | | | | | 26 | | | | | | ++ |
| イトヒキアジ | <i>Alectis ciliaris</i> (Bloch) | | | | | | | | | | | | + |
| ヒイラギ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ヒイラギ | <i>Leiognathus nuchalis</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | 1411 | | | | | | |
| フエダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ゴマフエダイ | <i>Lutjanus argentimaculatus</i> (Forsskål) | | | | | | 4 | 1 | | + | | | |
| クロホシフエダイ | <i>Lutjanus russellii</i> (Bleeker) | | | | | | 33 | 2 | 1 | 1 | | | + |
| オキフエダイ | <i>Lutjanus fulvus</i> (Forster and Schneider) | | | | | | | | | + | | | + |
| クロサギ科 | | | | | | | | | | | | | |
| セツバリサギ | <i>Gertes erythrouros</i> (Bloch) | | | | | | | | | 1 | | | |
| イトヒキサギ | <i>Gerres filamentosus</i> (Cuvier) | | | | | | 1 | | | | | | |
| クロサギ | <i>Gerres equulus</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | 534 | | | 2 | | | ++ |
| イサキ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ヒゲソリダイ | <i>Hapalogenys nitens</i> Richardson | | | | | | | | | 1 | | | |
| コロダイ | <i>Diagramma pictum</i> (Thunberg) | | | | | | | | | | | | + |

| 目名 科名 種名 | 学名 | 採集地点 | | | | | | | | | | | |
|------------------|--|------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| | | 水系 | | | | | | | | | | | |
| | | 五 | 友※ | 北 | 沖 | 熊 | 須 | 湯 | 横 | 浦 | 古 | 池 | 浦城湾 |
| タイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ヘダイ | <i>Sparus sarba</i> (Forsskål) | 87 | | | | 1 | | | | | | | ++ |
| クロダイ | <i>Acanthopagrus schlegelii</i> (Bleeker) | 306 | | | | 1 | 4 | | | + | | | ++ |
| キチヌ | <i>Acanthopagrus latus</i> (Houttuyn) | 283 | | | 4 | 1 | 1 | | | | + | + | ++ |
| ミナミクロダイ | <i>Acanthopagrus sivicolus</i> Akazaki | | | | | | | | | | | | + |
| マダイ | <i>Pagrus major</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | ++ |
| ヘダイ亜科稚魚 | | 79 | | | | | | | | | | | |
| タイ科稚魚 | | 20 | | | | | | | | | | | |
| ヒメジ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ヨメヒメジ | <i>Upeneus tragula</i> Richardson | | | | | | | | | | | | + |
| コバンヒメジ | <i>Parupeneus indicus</i> (Shaw) | | | | | | | | | | | | + |
| ホウライヒメジ | <i>Parupeneus ciliatus</i> (Lacepède) | | | | | | | | | | | | + |
| チョウチョウウオ科 | | | | | | | | | | | | | |
| シマハタタテダイ | <i>Heniochus singularius</i> Smith and Radcliffe | | | | | | | | | | | | + |
| ハタタテダイ | <i>Heniochus acuminatus</i> (Linnaeus) | | | | | | | | | | | | + |
| トゲチョウチョウウオ | <i>Chaetodon auriga</i> Forsskål | | | | | | | | | | | | + |
| セグロチョウチョウウオ | <i>Chaetodon ephippium</i> Cuvier | | | | | | | | | | | | + |
| フウライチョウチョウウオ | <i>Chaetodon vagabundus</i> Linnaeus | | | | | | | | | | | | + |
| アケボノチョウチョウウオ | <i>Chaetodon melannotus</i> Bloch and Schneider | | | | | | | | | | | | + |
| チョウチョウウオ | <i>Chaetodon auripes</i> Jordan and Snyder | | | | | | | | | | | | + |
| タカノハダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| タカノハダイ | <i>Goniistius zonatus</i> (Cuvier) | | | | | | | | | | | | + |
| カワスズメ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ナイルテラピア | <i>Oreochromis niloticus</i> (Linnaeus) | | | | | | 2 | | | | | | |
| スズメダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| スズメダイ | <i>Chromis notata notata</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | + |
| シマスズメダイ | <i>Abudefduf sordidus</i> Forsskål | | | | | | | | | | | | + |
| テンジクスズメダイ | <i>Abudefduf bengalensis</i> (Bloch) | | | | | | | | | | | | + |
| オヤビツチャ | <i>Abudefduf vaigiensis</i> (Quoy and Gaimard) | | | | | | | | | | | | + |
| ミヤコキセンスズメダイ | <i>Chlrysiptera leucopoma</i> (Lesson) | | | | | | | | | | | | + |
| ソラスズメダイ | <i>Pomacentrus coelestis</i> Jordan and Starks | | | | | | | | | | | | + |
| シマイサキ科 | | | | | | | | | | | | | |
| コトヒキ | <i>Terapon jarbua</i> (Forsskål) | 17 | | | | 7 | + | 5 | | | | | ++ |
| シマイサキ | <i>Rhyncopelates oxyrhynchus</i> (Temminck and Schlegel) | 575 | | | | 6 | 1 | | | | 1 | | + |
| イシダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| イシダイ | <i>Oplegnathus fasciatus</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | + |
| カゴカキダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| カゴカキダイ | <i>Microcanthus strigatus</i> (Cuvier) | | | | | | | | | | | | ++ |
| メジナ科 | | | | | | | | | | | | | |
| メジナ | <i>Girella punctata</i> Gray | | | | | | | 3 | 2 | | | | ++ |
| クロメジナ | <i>Girella leonina</i> (Richardson) | | | | | | | | | | | | + |
| ペラ科 | | | | | | | | | | | | | |
| オハグロペラ | <i>Pteragogus aurigarius</i> (Richardson) | | | | | | | | | | | | + |
| ホシササノハペラ | <i>Pseudolabrus sieboldi</i> Mabuchi and Nakabo | | | | | | | | | | | | + |
| カミナリペラ | <i>Stethojulis interrupta terina</i> Jordan and Snyder | | | | | | | | | | | | ++ |
| ニシキペラ | <i>Thalassoma cupido</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | ++ |
| オトメペラ | <i>Thalassoma lunare</i> (Linnaeus) | | | | | | | | | | | | + |
| ホンペラ | <i>Halichoeres tenuispinnis</i> (Günther) | | | | | | | | | | | | + |
| タウエガジ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ダイナンギンボ | <i>Dictyosoma burgeri</i> van der Hoeven | | | | | | | | | | | | ++ |
| ベニツケギンボ | <i>Dictyosoma rubrimaculatum</i> Yatsu, Yasuda and Taki | | | | | | | | | | | | ++ |
| トラギス科 | | | | | | | | | | | | | |
| コウライトラギス | <i>Parapercis snyderi</i> Jordan and Starks | | | | | | | | | | | | + |
| クラカケトラギス | <i>Parapercis sexfasciata</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | + |
| ミシマオコゼ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ミシマオコゼ | <i>Uranoscopus japonicus</i> Houttuyn | | | | | | | | | | | | + |
| コケギンボ科 | | | | | | | | | | | | | |
| コケギンボ | <i>Neoclinus bryope</i> (Jordan and Snyder) | | | | | | | | | | | | ++ |
| イソギンボ科 | | | | | | | | | | | | | |
| イソギンボ | <i>Parablennius yatabei</i> (Jordan and Snyder) | | | | | | | | | | | | ++ |
| カエルウオ | <i>Istiblennius enosimae</i> (Jordan and Snyder) | | | | | | | | | | | | ++ |
| トサカギンボ | <i>Omobranchus fasciolatoceps</i> (Richardson) | | | | | | | | | | | | ++ |
| イダテンギンボ | <i>Omobranchus punctatus</i> (Valenciennes) | | | | | | | | | | | | ++ |
| クモギンボ | <i>Omobranchus loxozonus</i> (Jordan and Snyder) | | | | | | | | | | | | ++ |
| ニジギンボ | <i>Petrosciartes breviceps</i> (Valenciennes) | | | | | | | | | | | | + |
| ネズツボ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ネズミゴチ | <i>Repomucenus curvicornis</i> (Valenciennes) | | | | | | 3 | | | | | | ++ |

| 目名 科名 種名 | 学名 | 採集地点 | | | | | | | | | | | |
|---------------------|---|------|----|----|-----|----|----|---|---|---|----|----|-----|
| | | 水系 | | | | | | | | | | | |
| | | 五 | 友※ | 北 | 沖 | 熊 | 須 | 湯 | 横 | 浦 | 古 | 池 | 浦城湾 |
| ドンコ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ドンコ | <i>Odontobutis obscura</i> (Temminck and Schlegel) | 5 | | 2 | 126 | | | | | | | | 5 |
| カワアナゴ科 | | | | | | | | | | | | | |
| カワアナゴ | <i>Eleotris oxycephala</i> Temminck and Schlegel | 23 | | | 32 | | | | | | | | |
| チチブモドキ | <i>Eleotris acanthopoma</i> Bleeker | 36 | | | 6 | 4 | 5 | | | | | | |
| オカメハゼ | <i>Eleotris melanosoma</i> Bleeker | 2 | | | | | 1 | | | | | | |
| テンジクカワアナゴ | <i>Eleotris fusca</i> (Bloch and Schneider) | | | | 1 | | | | | | | | |
| タナゴモドキ | <i>Hypseleotris cyprinoides</i> (Valenciennes) | 50 | | | 1 | | | | | | | | |
| カワアナゴ科稚魚 | | 45 | | | | | | | | | | | |
| ハゼ科 | | | | | | | | | | | | | |
| トビハゼ | <i>Periophthalmus modestus</i> Cantor | | | | | 2 | | | | | | | |
| チワラスボ | <i>Taenioides cirratus</i> (Blyth) | 6 | | | | | | | | | | | |
| ボウズハゼ | <i>Sicyopterus japonicus</i> (Tanaka) | 6 | 1 | 10 | 2 | 9 | 4 | | | | | | |
| シロウオ | <i>Leucopsarion petersii</i> Hilgendorf | 36 | | | | | | | | | | | |
| イドミズハゼ | <i>Luciogobius pallidus</i> Regan | | | | | | | + | | | | | |
| ミミズハゼ | <i>Luciogobius guttatus</i> Gill | | | | | | | + | | | | | |
| ヒモハゼ | <i>Eutaenichthys gilli</i> Jordan and Snyder | 3 | | | | | | + | | | | | |
| タネハゼ | <i>Callogobius tanegasimae</i> (Snyder) | | | | | | | | | | | | ++ |
| イソハゼ | <i>Eviota abax</i> (Jordan and Snyder) | | | | | | | | | | | | + |
| キンホシイソハゼ | <i>Eviota storthyx</i> (Rofen) | | | | | | | | | | | | ++ |
| アゴハゼ | <i>Chaenogobius annularis</i> Gill | 3 | | | | | | | | | | | |
| ドロメ | <i>Chaenogobius gulosus</i> (Guichenot) | | | | | | | | | | | | ++ |
| スミウキゴリ | <i>Gymnogobius</i> sp.1 | 2 | | | 16 | 2 | | | | | | | |
| ウキゴリ | <i>Gymnogobius urotaenia</i> (Hilgendorf) | 1 | | | | | | | | | | | |
| ニクハゼ | <i>Gymnogobius heptacanthus</i> (Hilgendorf) | 37 | | | | | | | | | | | ++ |
| クボハゼ | <i>Gymnogobius scrobiculatus</i> (Takagi) | 1 | | | | | | + | | | | | ++ |
| チクゼンハゼ | <i>Gymnogobius uchidai</i> (Takagi) | | | | | | | + | | | | | |
| ビリンゴ | <i>Gymnogobius castaneus</i> (O'Shaughnessy) | 152 | | | | | | + | | | | | ++ |
| ウキゴリ属稚魚 | | 10 | | | 1 | | | | | | | | |
| ヒトミハゼ | <i>Glossogobius biocellatus</i> (Valenciennes) | 1 | | | | | | | | | | | |
| ウロハゼ | <i>Glossogobius olivaceus</i> (Temminck and Schlegel) | 266 | | | 14 | 1 | | | | | | | ++ |
| サビハゼ | <i>Sagamia geneionema</i> (Hilgendorf) | | | | | | | | | | | | ++ |
| マハゼ | <i>Acanthogobius flavimanus</i> (Temminck and Schlegel) | 536 | | | 208 | | | | | 1 | 1 | | ++ |
| アシシロハゼ | <i>Acanthogobius lactipes</i> (Hilgendorf) | | | | | | | | | | | | ++ |
| マサゴハゼ | <i>Pseudogobius masago</i> (Tomiyama) | 6 | | | 5 | | | | | | | | |
| クツワハゼ | <i>Istigobius campbelli</i> (Jordan and Snyder) | | | | | | | | | | | | ++ |
| クモハゼ | <i>Bathygobius fuscus</i> (Rüppell) | | | | | | | + | | | | | ++ |
| ダテハゼ | <i>Amblyeleotris japonica</i> Takagi | | | | | | | | | | | | + |
| ホシハゼ | <i>Asterropteryx semipunctata</i> Rüppell | | | | | | | | | | | | ++ |
| ヒメハゼ | <i>Favonigobius gymnauchen</i> (Bleeker) | 32 | | | 96 | + | | | | | | | ++ |
| ノボリハゼ | <i>Oligolepis acutipennis</i> (Valenciennes) | 24 | | | | | | | | | | | |
| ヒナハゼ | <i>Redigobius bikolanus</i> (Herre) | 3280 | | | 15 | 2 | 4 | | | | 1 | | ++ |
| アベハゼ | <i>Mugilogobius abei</i> (Jordan and Snyder) | 7 | | | 46 | + | | | | | | | |
| スジハゼ | <i>Acentrogobius pflaumii</i> (Bleeker) | 14 | | | | | | | | | | | ++ |
| クロコハゼ | <i>Drombus</i> sp. | | | | | | | | | | | | ++ |
| ゴマハゼ | <i>Pandaka lidwilli</i> (McCulloch) | | | | | | 3 | 7 | | | | | ++ |
| ゴクラクハゼ | <i>Rhinogobius giurinus</i> (Rutter) | 9 | 32 | | 134 | 10 | 2 | | | 5 | 4 | | |
| シマヨシノボリ | <i>Rhinogobius</i> sp. CB | 22 | | 24 | 62 | 7 | 1 | | | | | | |
| オオヨシノボリ | <i>Rhinogobius</i> sp. LD | 23 | | 2 | 6 | 1 | + | | | | | 12 | |
| クロヨシノボリ | <i>Rhinogobius</i> sp. DA | | | | 1 | 40 | 30 | | | | | | |
| トウヨシノボリ | <i>Rhinogobius</i> sp. OR | 3 | | | 5 | | | | | | | 13 | |
| アカオビシマハゼ | <i>Tridentiger trigonocephalus</i> (Gill) | 2 | | | | | | | | | | | ++ |
| シモフリシマハゼ | <i>Tridentiger bifasciatus</i> Steindachner | 7 | | | | | | | | | | | |
| ヌマチチブ | <i>Tridentiger brevispinis</i> Katsuyama, Arai and Nakamura | 18 | | 18 | 50 | 2 | 1 | | | | | | |
| チチブ | <i>Tridentiger obscurus</i> (Temminck and Schlegel) | 6 | | | 7 | 1 | 7 | | | 4 | 14 | | ++ |
| オオメワラスボ科 | | | | | | | | | | | | | |
| オオメワラスボ | <i>Gunnellichthys pleurotaenia</i> Bleeker | 1 | | | | | | | | | | | |
| ベニツケサツキハゼ | <i>Parioglossus philippinus</i> (Herre) | | | | | | | | | | | | ++ |
| サツキハゼ | <i>Parioglossus dotui</i> Tomiyama | 1962 | | | | | | | | | | | ++ |
| クロホシマンジュウダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| クロホシマンジュウダイ | <i>Scatophagus argus</i> (Linnaeus) | 8 | | | | | | | | | | | |
| アイゴ科 | | | | | | | | | | | | | |
| アイゴ | <i>Siganus fuscescens</i> (Houttuyn) | 2 | | | | | | 1 | | | | | |
| ツノダシ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ツノダシ | <i>Zanclus cornutus</i> (Linnaeus) | | | | | | | | | | | | + |
| ニザダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ニザダイ | <i>Prionurus scalprum</i> Valenciennes | 1 | | | | | | | | | | | + |

| 目名 科名 種名 | 学名 | 採集地点 | | | | | | | | | | | |
|----------------|---|------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|-----|
| | | 水系 | | | | | | | | | | | |
| | | 五 | 友※ | 北 | 沖 | 熊 | 須 | 湯 | 横 | 浦 | 古 | 池 | 浦城湾 |
| ニザダイ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ヒレナガハギ | <i>Zebrasoma veliferum</i> (Bloch) | | | | | | | | | | | | + |
| ニセカンランハギ | <i>Acanthurus dussumieri</i> Valenciennes | | | | | | | | | | | | + |
| クロハギ | <i>Acanthurus xanthopterus</i> Valenciennes | | | | | | | | | | | | + |
| カマス科 | | | | | | | | | | | | | |
| オニカマス | <i>Sphyræna barracuda</i> (Walbaum) | 12 | | | | | | 1 | | | | | + |
| カマス科魚類 | | | | | | | | | | | | | + |
| カレイ目 | | | | | | | | | | | | | |
| カレイ目稚魚 | | | | | 2 | | | | | | | | + |
| ヒラメ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ヘラガンゾウビラメ | <i>Pseudorhombus oculocirris</i> Amaoka | 1 | | | | | | | | | | | |
| テンジクガレイ | <i>Pseudorhombus arsius</i> (Hamilton) | 2 | | | | | | | | | | | |
| フグ目 | | | | | | | | | | | | | |
| カワハギ科 | | | | | | | | | | | | | |
| アミメハギ | <i>Rudarius ercodes</i> Jordan and Fowler | 1 | | | | | | | | | | | ++ |
| カワハギ | <i>Stephanolepis cirrifer</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | + |
| ハコフグ科 | | | | | | | | | | | | | |
| ハコフグ | <i>Ostracion immaculatus</i> Temminck and Schlegel | | | | | | | | | | | | + |
| フグ科 | | | | | | | | | | | | | |
| キタマクラ | <i>Canthigaster rivulata</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | + |
| コモンフグ | <i>Takifugu poecilonotus</i> (Temminck and Schlegel) | 25 | | | | | | | | | | | ++ |
| クサフグ | <i>Takifugu niphobles</i> (Jordan and Snyder) | 18 | | | 7 | | | | | | | | ++ |
| トラフグ | <i>Takifugu rubripes</i> (Temminck and Schlegel) | | | | | | | | | | | | + |
| オキナワフグ | <i>Chelonodon patoca</i> (Hamilton) | 1 | | | | | | | | | | | |
| モヨウフグ | <i>Arothron stellatus</i> (Bloch and Schneider) | 4 | | | | | | | | | | | |
| サザナミフグ | <i>Arothron hispidus</i> (Linnaeus) | + | | | | | | | | | | | |
| フグ科稚魚1 | | | | | | | | | | | | | |
| フグ科稚魚2 | | 1 | | | | | | 1 | | | | | |
| フグ科稚魚3 | | 15 | | | | | | | | | | | |
| ハリセンボン科 | | | | | | | | | | | | | |
| ハリセンボン | <i>Didon holocanthus</i> Linnaeus | | | | | | | | | | | | + |

16目
65科
215(14)種

五・五ヶ瀬川水系、北・北川水系、友・友内川、沖・沖田川水系、熊・熊野江川、古・古江川
 須・須美江川、湯・湯崎浦川、横・横手川、浦・浦尻川、池・市内のため池
 ※友内川は五ヶ瀬川水系であるが、長年のデータが蓄積されているため別に示した。
 +・・・採集した魚類 ++・・・目視確認した魚類